

出題分析			
試験時間	120 分	配点	200 点
		大問数	5 題
分量（昨年比較）	[減少 <input type="checkbox"/> 同程度 <input checked="" type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/>	難易度変化（昨年比較）	[易化 <input type="checkbox"/> 同程度 <input type="checkbox"/> 難化 <input checked="" type="checkbox"/>
<p><b>【概評】</b></p> <p>大問数と問題形式は昨年同様で、配点も読解と英作文の割合が昨年同様であった。読解については、大問ごとに記述問題が1問ずつ減少し、その分、選択肢問題に入れ替わった。大問1, 2の内容一致問題では正しいものを2つ選ぶ設問になったが、複数選択問題は、2017年大問2の3つ選ぶ問題以来である。大問1で英語で答える問題が出題されたが、英答問題は2021年以来である。読解は英文や設問が昨年に比べてやや難化している。英作文は、大問4, 5の特徴が昨年とは逆になった。昨年は大問4が与えられたテーマについて意見を述べる問題で、大問5が2つの選択肢から1つを選んでその理由を述べる設問だったが、今年は順番と配点が逆になっている。</p>			

設問別講評			
問題	出題分野・テーマ	設問内容・解答のポイント	難易度
1	長文読解 (タクシー運転手の英語学習と観光案内)	観光ガイド兼タクシー運転手の英語学習法と理想とするガイド像について。問2は後続の引用符内をまとめる。答えに含める要素の取舍選択が重要。問3は9段落をまとめる。mood 以外はあまり苦勞しないはず。問5は6, 8段落が該当。	標準
2	長文読解 (先天性難聴の遺伝子治療)	生まれつき聴覚障害を持つ少女の先進的遺伝子治療の成功により治療の可能性が広がった、という内容。問2は In contrast の後が該当。Nora と Opal の治療法を対比している。問3は7段落1文目と比較すること。問4は1, 5段落が該当。	標準
3	長文読解 (航空業界の AI 活用)	ビジネスリーダーたちは生成 AI に関心を持っているが、企業ごとに活用法は異なる、という内容。問1はAIは万能だと考えるのは誤解だということ。問3は Airbus built で始まる文をまとめる。関係代名詞の that と not just ... but also に注意。問5はCの manufacturing process が不一致。Aの遅れ防止は、本文の遅れた場合の対処と完全には一致しない。	標準

設問別講評			
4	自由英作文 (旅行プランの選択)	提示された2つの旅行プランから1つを選び、その理由を100語程度で述べる問題。移動手段にフェリーと飛行機のどちらを使うか、所要時間や費用などを検討する必要がある。昨年のキャリアプラン同様、比較的イメージしやすい設定である。	標準
5	自由英作文 (商店街衰退の影響)	日本における商店街衰退の影響を2つ、80語程度で述べる問題。日本中の至る所で見られる現象だが、英語で論述することはあまり容易ではない。柔軟な視点を持ち、英語で書きやすい内容にまとめることが重要。	やや難

#### 合格のための学習法

問題の形式や特徴は毎年ある程度変化するので、できるだけ多くの過去問に触れておくことが望ましい。今回は、合致する選択肢を2つ選ぶ問題や英作文の出題順などに変化が見られたが、過去問を通して考え方や答え方を身に付けておけば影響はないはずである。読解問題については、まとまった分量の英文を集中力を切らさずに読む練習をしておく必要がある。また、文法規則に従った和訳を意識し、説明や要約などの日本語表現力を高めておく必要がある。英作文については、早い時期から訓練を始めることが望ましい。実際に英文を書き始めると語彙や文法の知識だけでなく、社会問題に対する関心や想像力、論理的思考力も必要とされることに気づくはずである。